

### 3. 環境目的・目標及び達成状況

環境保全を継続的に向上させるため、環境マネジメントシステムにより年度毎に環境目的・目標を定め、取り組んでいます。

2002年度の環境目的・目標及び達成状況は次の通りです。

2002年度 環境目的・目標及び達成状況		
環境目標	計画	達成状況
条例に基づく大気環境負荷低減計画の届出と遵守	1.大気環境負荷低減計画を策定し指定期日までに届出を完了する。	1.08/06 届出を完了、08/24 付滋賀県公報で公示された。
環境保全協定に基づく環境報告書の作成と公表	2.環境保全協定に基づき環境報告書を作成し届出を完了する。	2.08/23 届出を完了、09/20 付大津市HP上で公開された。
産業廃棄物の削減とリサイクルの促進。 産業廃棄物の減少、再利用に取り組み廃棄量（埋立、単純焼却）の削減を図る。	1.埋立廃棄物のリサイクル化を促進し、埋立量を40%削減する。 2.製造部署より発生する廃油を10%削減する。	1.分別、再資源化を図り、埋立廃棄物を60%減少させ、総量で54tonとした。 2.工程の安定化、再使用の促進により発生量を25%削減した。
有機溶剤の大気排出量削減、琵琶湖への有害物質流出防止に万全を期する。	1.有機溶剤脱臭、回収設備の維持管理を強化、改善する。 2.緊急時の工場排水処置の手順と条件の見直しを実施し万全を期す。	1.脱臭炉運転条件を見直し立上げ、立下げ時の臭気発生を低下させた。又、回収設備は改善に限界があり、設備更新計画を進めることとした。 2.工場排水処置の手順を見直し、設備の手直しを実施した。
環境保全意識の醸成の継続 省エネルギーを通じた環境保全への貢献の体感及び工場周辺琵琶湖岸の清掃活動の実施。 (継続実施)	1.各部署で実施できる省エネルギー対策を計画的に、教育をマッチングさせて実行する。 2.工場周辺琵琶湖岸の清掃活動を年4回実施しゴミを回収する。	1.各部署の目標に織り込み、各部署の節電、節水意識はかなり浸透してきた。 2.年間スケジュール通り4回実施し、総動員数90名で680kgのゴミを回収した。